

港区議会

平成25年度
決算特別委員会特集号

みなと政策クラブ 活動レポート

第三回港区議会定例会
平成26年9月11日より10月9日開催

27年度 予算要望書を区長に提出

「みなと政策クラブ」は、このほど27年度予算要望書を武井雅昭区長に提出しました。東京オリンピック開催や国家戦略特区指定を踏まえ、国際都市・港区の高いポテンシャルを活かしつつ、ニーズが急増する子育て環境の整備や、増加する高齢者の支援体制など住民ニーズに見合った質の高いサービスの展開を要望しています。

具体的には、認定こども園や学童クラブ充実などの「子育て支援」、介護施設整備やサービス充実などの「高齢者福祉」、国際バカロレア認定校、ICT導入などの「教育」、老朽化マンション対策や台場などの水質改善、バリアフリー促進などの「まちづくり」、異常気象対応の防災計画などの「防災」、オープンガバメントやワンストップサービスの実現、戦略的な区政情報発信などの「区民サービスの向上」、DV被害者支援の拡充など計100項目です。(詳細はHP (www.minato-seisaku-club.net) に掲載しています)



「みなと政策クラブ」

しがらみのない“政策集団”

「みなと政策クラブ」は、民主党4人、無所属1人、オンブズマンみなと1人の計6人からなる港区議会の第2会派です。男性2人と女性4人、30代から80代までと年齢層も幅広く、自由と責任、多様性と市民感覚が共通の価値観です。区政を厳しくチェックし、国際都市・港区のポテンシャルを生かした先進的なまちづくり、質の高い住民サービス、手厚い福祉の実現のために、日々、力を合わせて活動しています。

樋渡紀和子

ひわたしきわこ

聖心女子大学文学部哲学科卒業。スペイン留学。上智大・慶応外語にてスペイン語講師。区政を考える会「四木会」、「みなと21：女の議会」設立、初代表。総務常任副委員長、東京オリンピック・パラリンピック対策特別副委員長など歴任。3期目。



七戸じゅん

しちのへじゅん

総務常任委員長。明大政経学部卒、法大大学院経営学 MBA。元リクルート社員、財務系人材紹介会社経営。産業・ベンチャー育成、スポーツを通じての青少年育成に尽力。元東京青年会議所港区委員長、前みなとラグビースクール代表。www.jun7.net



港区を「環境先進区、高福祉区」に!

日本の未来を真剣に!!



杉浦のりお

すぎうらのりお

國學院大卒。S44.11.21 虎の門病院生まれ。私立白金幼稚園、港区立白金小、港区立高松中、私立高輪学園卒。2期目。まちづくり・子育て等対策特別委員長、建設常任委員会副委員長など。都市型防災対策を中心に活動中。高輪親睦会、桜田睦会会員。

一人はみんなのために、みんなは一人のために!



なかまえ由紀

なかまえゆき

みんなの思いをカタチに!

京都出身、大学時代は仙台で(東北大学卒業)就職してから港区に。「普通の人の感覚を政治に」と25歳で立候補。一度の落選を経て現在3期目。区政の透明化に力を注ぐ。防災・エレベーター等対策特別委員長。南麻布在住。かべ新聞継続中。www.nakamaeyuki.com

清家あい

せいけあい

東麻布生まれ、旧飯倉小、青学大国際政経学部卒業。元産経新聞社会部記者。小1女兒の母で「港区ママの会」主宰。記者経験を活かし、子育て・教育政策を中心に活躍中。区民文教副委員長など歴任。1期目。西麻布在住。<http://ameblo.jp/aizeye/>



記者目線&ママハートの行動派

やなぎわ亜紀

やなぎわあき

徳島生まれ・香川大学卒業後、資生堂入社。その間、女性の就労について問題意識を持つ。出産後、待機児童を解消すべく議員に。行財政等対策特別委員長。少子化対策に日々奮闘中。4歳児の母。芝浦在住。[HP: akiyanazawa.jp](http://akiyanazawa.jp)



皆の夢、そして未来のために、私はあきらめない!

みなと政策クラブの
公式サイト開設しました!

www.minato-seisaku-club.net

会派の活動内容を随時更新して
参りますので、是非ご覧下さい。

みなと政策クラブ

検索



25年度 決算を認定「防災力向上」「待機児童解消」に全力

港区議会第三回定例会において、「みなと政策クラブ」は25年度決算を認定しました。

【決算のポイント①】

財政状況は“全国一”良好

・25年度は、歳入が1167億円（前年度比94億円増）、歳出が1063億円（同61億円増）で、実質収支は76億円の黒字でした。

・経常収支比率は72.1%と適正水準を維持し、財政力指数は1.26で（1を超えると収入超過団体）、特別区平均の0.53（24年度）を大幅に上回る高い財政力を示しています。

【決算のポイント②】

「防災力向上」「待機児童解消」に全力

・歳出は、全国平均に比べ、「民生費」「衛生費」「教育費」が高く、「商工費」「土木費」「公債費」が低いです。

・主要事業としては、海拔標高等252カ所設置、津波・液状化ハザードマップを作成、全戸配布するなど「防災力向上」や、私立認可保育園13園を誘致するなど「待機児童解消」を全力で進めました。田町駅東口の公共施設（みなとパーク芝浦）の建設など公共施設の大規模改修も着実に進めています。

・基金残高は、前年度比41億円減の1254億円。区債残高は、13億円減の54億円。

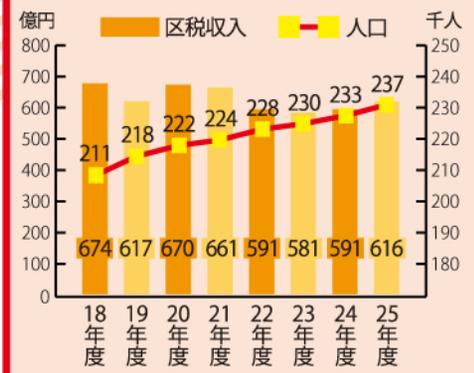
【決算のポイント③】

人口増続き、2年連続の増収

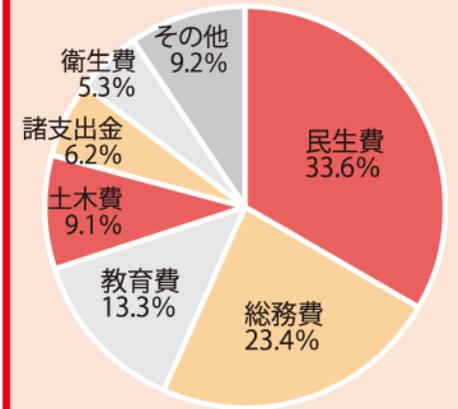
・18年連続で人口は増え続け、現在は約23万7千人。10年後は約29万人の推計、特に子ども人口の伸びが顕著。

・歳入は、前年度比94億円、8.8%増。歳入の中でも主な割合を占める「特別区民税収入」が人口増により増え、552億円と前年度比19億円増。港区は23区唯一の財調不交付団体（15年度以降不交付）。

「特別区税収入と人口の推移」



25年度「目的別歳出」



「子育て・高齢者福祉」中心に訴え 歴史的景観保全、平和教育、タバコ対策も



代表質問 なかまえ由紀

■代表質問では、はじめに行政の要である子育て支援と高齢者福祉について質問しました。子育て支援では、保育園の認定こども園化の推進についてや、私立認可保育園のプール・園庭の確保などは教育委員会を含め区全体で支援すべきと訴えました。高齢者施策では、区民が将来に不安を

抱くことのないよう、特養など高齢者施設に対する今後の需要の見込み数と供給策について、区民にわかりやすく提示すべきと訴えました。その他、老朽分譲マンション対策、オリンピックが区にもたらす影響の試算と区の戦略について、タバコ対策、歴史的景観の保全について、など幅広い分野にわたり質問・要望しました。

■一般質問では、来年、終戦70年、港区平和都市宣言30周年を迎えるにあたり平和事業

や平和教育の取り組みについて、町会・自治会の活性化について、などを区長・教育長に質問しました。



一般質問 杉浦のりお

国家戦略特区を好機に、BRT導入を！ 危険ドラッグ、ひとり親支援、発達障害支援など質問

決算特別委員会では、各議員がさまざまな角度から、各所管と熱のこもった討論を9日間、繰り広げました。特別区民税の動向や、議会のICT

化、自然エネルギー、危険ドラッグ対策、ひとり親や発達障害児支援、高齢者の買い物支援などを質問。総括質問では、今後の財政運営や行政運営

方針について尋ね、国家戦略特区への対応や、BRTの導入、赤坂中学の建て替え計画などについて早期の実現を強く要望しました。



BRT=バス・ラピッド・トランジット
バス高速輸送システム



清家あい



七戸じゅん



やなぎわあき



槌渡紀和子

誠心誠意、対応させていただきます！
区政へのご意見・ご要望をお寄せ下さい！

住所	港区芝公園1-5-25 港区議会「みなと政策クラブ」
TEL	03-3578-2938
FAX	03-3578-2949
MAIL	info@minato-seisaku-club.net
公式サイト	www.minato-seisaku-club.net